

# The TENDAI journal

発行所：天台宗出版室  
発行人：出版室長 寺本 亮洞  
〒520-0113 大津市坂本 4-6-2  
天台宗務庁内 電話：077-579-0022(代)  
Eメール：T-Press@tendai.or.jp

平成30(2018)年10月1日月曜日  
(毎月1日発行) 1部50円(消費税込・送料別)

天台ジャーナル



## 各教区に残された台風21号の爪痕

### 日本列島を襲う相次ぐ天災 2日後には北海道で地震

# 延暦寺 居士林が壊滅的な被害に

9月4日に上陸した台風21号は、西日本を中心に大きな被害を残した。また2日後の6日に、北海道胆振地方を震源とする地震が起き、大規模な土砂崩れや家屋倒壊が発生、広範囲の停電などが起き、北海道内に大きな影響が出た。北海道の地震では停電以外、天台宗関係の被害報告はなかったが、台風による大きな被害が報告されている。被災地の一日も早い復興が待たれるところである。

本山関係では、延暦寺で倒木により居士林研修道場や食堂が破損するなどの甚大な被害が出た他、山内が停電。滋賀院門跡(小林隆彰門主)は倒木が多数あり、書院大屋根

板壁が破損した。また一山寺院で倒木、屋根瓦の破損、漆喰壁落下などの被害がでた。滋賀教区では、湖東三山の金剛輪寺(濱中大樹住職)・西百済寺(濱中亮明住職)・西



写真は台風21号が過ぎ去った9月5日の居士林。杜多道雄宗務総長は内局各参務と共に見舞い、宮本祖豊所長より被害状況の説明を受けた

明寺(中野英勝住職)で多数の倒木や屋根剥離などの被害、また同教区の44カ寺以上で、倒木、屋根瓦破損、壁剥離、門の破損、塀の倒壊などが起きている。

側傾いたりした。同教区全体では、26カ寺から被害報告があった。

京都教区は、妙法院門跡(杉谷義純門主)で壁の破損、庫裏、護摩堂の屋根破損や倒木多数があったほか、曼殊院門跡(藤光賢門主)でも倒木多数、塀や書院の雨戸破損など。また、毘沙門堂門跡(叡南覺範門主)では、弁天堂松茸き屋根の破損、真正極楽寺(奥村慶淳住職)で倒木による被害や位牌殿の瓦飛散などが起きている。教区全体では25カ寺から倒木や屋根損壊、門の破損、窓ガラス破損、土塀の倒壊などの被害が報告されている。

その他、東京教区の普賢寺(小野茂明住職)、埼玉教区の東泉寺(河野亮玄住職)、光明寺(鶴岡信顕住職)、常光院(小久保彰田住職)、茨城教区の清瀧寺(雪草洋幸住職)、山形教区の平泉寺(難波良淳住職)などから被害報告があった。また、天台宗務庁も防水シート破損などの被害があった。

「平成30年台風第21号」及び「平成30年北海道胆振東部地震」で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

天台宗 一隅を照らす運動総本部

### 極微

近頃、いろんな事件や事故などが報道される時、防犯カメラの録画映像がしばしば映し出される。警察の捜査では、事件に関係する場所の防犯カメラを軒並み洗い出している。容疑者や車の動きを追うのが、今では鉄則のようだ。そんな映像を見て「至る所に防犯カメラがあるなあ」とこの頃つくづく思う。追求される側は、いちいちカメラがあるかどうかを意識するわけもないから、この映像はかなりのプレッシャーになるだろう。また、車同士のトラブルで「おおり運転」が最近話題となっているが、被害者側の車に積載されたドライブレコーダーの映像が決め手になって、加害者の行為が一目瞭然となり、言い逃れができなくなるケースが増えてきた。常に視られている」という、こうした状況を危惧する考えもある。「これでは一億総監視社会ではないか」「基本的人権が侵されていくのでは」といった見方だ。犯罪に限った利用だけでなく、営業用の利益のためなど、多方面に亘って利用される恐れは確かにある。IT技術の発展により、映像だけでなく他の個人情報も本人の知らないうちにデータ化される時代だ。利便性を追求するあまり、自らの首を絞めるような「息苦しい社会」としていったら、今後はこうした技術の使い方をしっかりと見極めていく必要があるだろう。